

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。また取扱説明書は大切に保管して下さい。

トール

W オープンベビーベッド

W オープンミニベビーベッド

⚠ 組立ボルトは定期的な締め直しが必要です。

 yamatoya®

安全にご使用いただくために必ずお守りください

この取扱説明書では、危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」「注意」を以下の定義で用います。

警告…人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- ベビーベッドとしての対象月齢は、24ヶ月以内の乳幼児です。
- ベビーベッドは水平・平たんな場所に設置してください。
- ストーブなどの火気の近くでは使わないでください。火災・やけどの原因となります。
- ビニール袋・梱包材などは、窒息等の事故につながるため、速やかに廃棄してください。
- 組立部品（ボルト・ナットなど）をお子様が誤飲しないように、注意してください。
- ベッドに、ひも類等乳幼児が容易に絡まるものは窒息事故につながる恐れがあるため、取り付けないでください。
- 乳幼児用ベッドから保護者が離れる場合は、必ずスライド枠、又は開閉扉を上まで閉め確実にロックが掛かっている事を確認してください。
- ベッドの外側及び内側には、踏み台代わりとなるような物を置かないでください。柵を乗り越え、落下や転倒によるケガの恐れがあります。
- 乳幼児の頭の大きさが柵と柵の間より小さい場合は、十分注意して使用してください。隙間に挟まり、ケガまたは死亡の恐れがあります。
- 床板の高さが調整式の乳幼児ベッドは、乳幼児がつかまり立ちできるようになったら（概ね出生後5ヶ月以上）、床板上面から上さんまでの高さが60cm以上になるように床板を調整してください。柵を乗り越え、落下や転倒によるケガの恐れがあります。
- スプリングマット等厚みのあるマットをご使用する場合は、マットの厚みに応じて、床板を一番下に取り付けてください。柵を乗り越え、落下や転倒によるケガの恐れがあります。
- キャスターがある場合は、ご使用前に必ずロックされていることをご確認ください。
- ご使用前には、必ずボルトのゆるみや、木部のひび割れ、ガタツキ等がないかご確認ください。
- 枠とのすき間が生じない様に適度な硬さ有するマットレス、又は敷布団等を使用してください。
- 破損、故障等が生じた状態で使用しないでください。
- 何らかの異常を感じた場合は、速やかに弊社までお問合せください。

注意…人が軽傷および物的損害を負う可能性があります。

- 必ず保護者の目のとどく範囲で使用してください。
- 乳幼児を乗せたまま、ベッドを移動させないでください。
- 同時に二人以上で使用しないでください。
- ベッドの上で飛びはねる等、過度な荷重をかけないでください。
- 柱や枠に腰をかけたり、ぶら下がったり、ゆすったりしないでください。ケガ等の事故や破損する恐れがあります。
- 扉などの開閉部分に手・足・指を挟まないように注意してください。
- フローリングや畳など傷つきやすい床面でご使用時は、床面のキズ・破損防止のため、必ずカーペット等の敷物を敷いてご使用ください。

- 壁際に置く場合は、必ず壁とのすき間をあげ、通気性のよい状態でご使用ください。
変形・変色の恐れがあります。
- 製品は天然木を使用しているため、ご使用環境下、ご使用状況により木部の変化・劣化の恐れがあります。
- 塩化ビニール製（PVC）のボールや玩具は、塗装を溶かす恐れがある為、長時間の接触はさせないでください。
- この商品は一般家庭用であり、業務用ではありません。
- 枠の所々に穴がありますが、構造上安全向上の為、タッカー（釘）を打った跡で、キズではありません。
- 製品及び付属品を廃棄する場合は、各自治体の指導に従って処理してください。
- 製品本体に取り付けられているステッカーを剥がさないでください。
安全にお使いいただけなくなります。

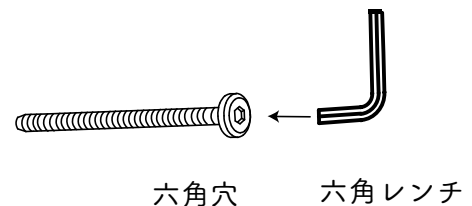
組み立てのご注意

- ・ 組み立ては、必ず保護者の方が行ってください。
- ・ 水平な場所にやわらかい布等を敷いて行ってください。商品や床がキズつく恐れがあります。
- ・ 組み立て時に部品を手や足の上に落としたり、部品の転倒などでケガをしないよう、ご注意ください。

六角レンチの使い方

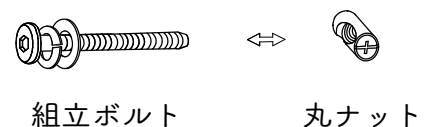
ボルトの六角穴に奥までしっかり差し込み、ボルトに対して垂直に力をかけながら締めてください。

※ゆるめる場合も同様



組立ボルト・丸ナットでの組み立て方

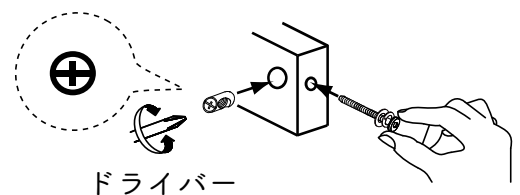
ボルトから丸ナットを取りはずして組み立ててください。



丸ナットは+溝が見えるように穴にはめ、ボルトを差し込み、手で締まる場所まで回して、最後に六角レンチで締めてください。

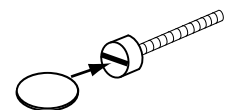
（丸ナットの向き調整にはプラスドライバーを使うと便利です）

※プラスドライバーはお客様にてご用意ください。



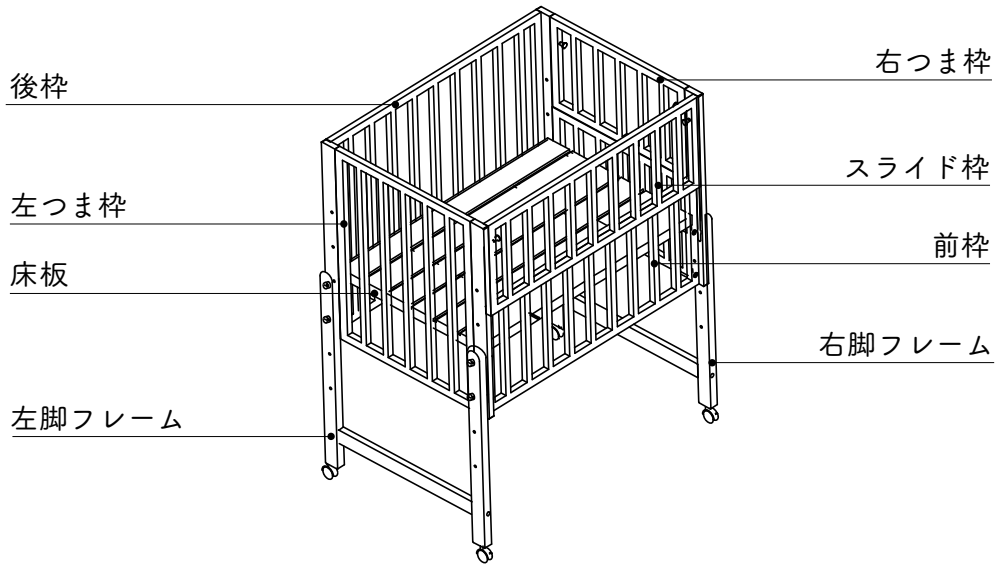
ノブボルト締め方

まっすぐ入ることを確認してから、手締めで回せるところまでまわし、最後の締め増し時にコインを使用する事ができます。



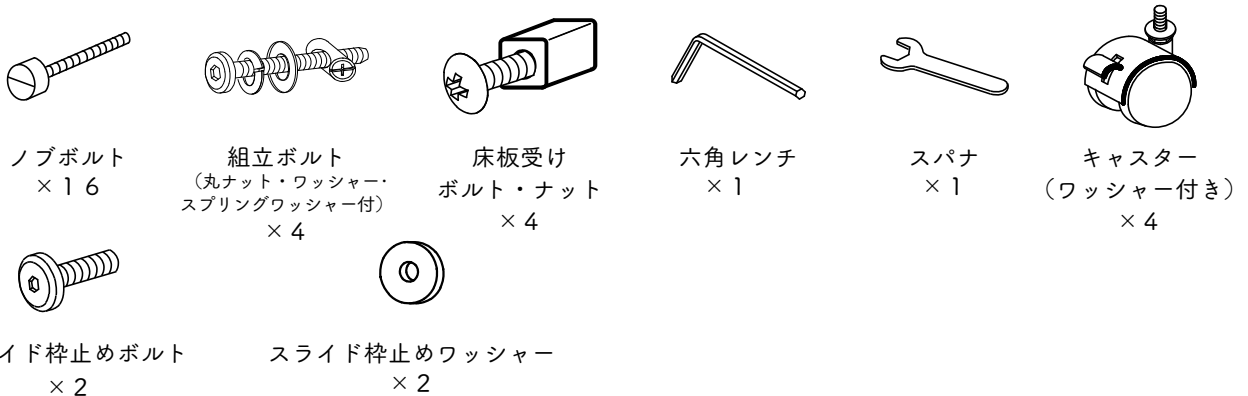
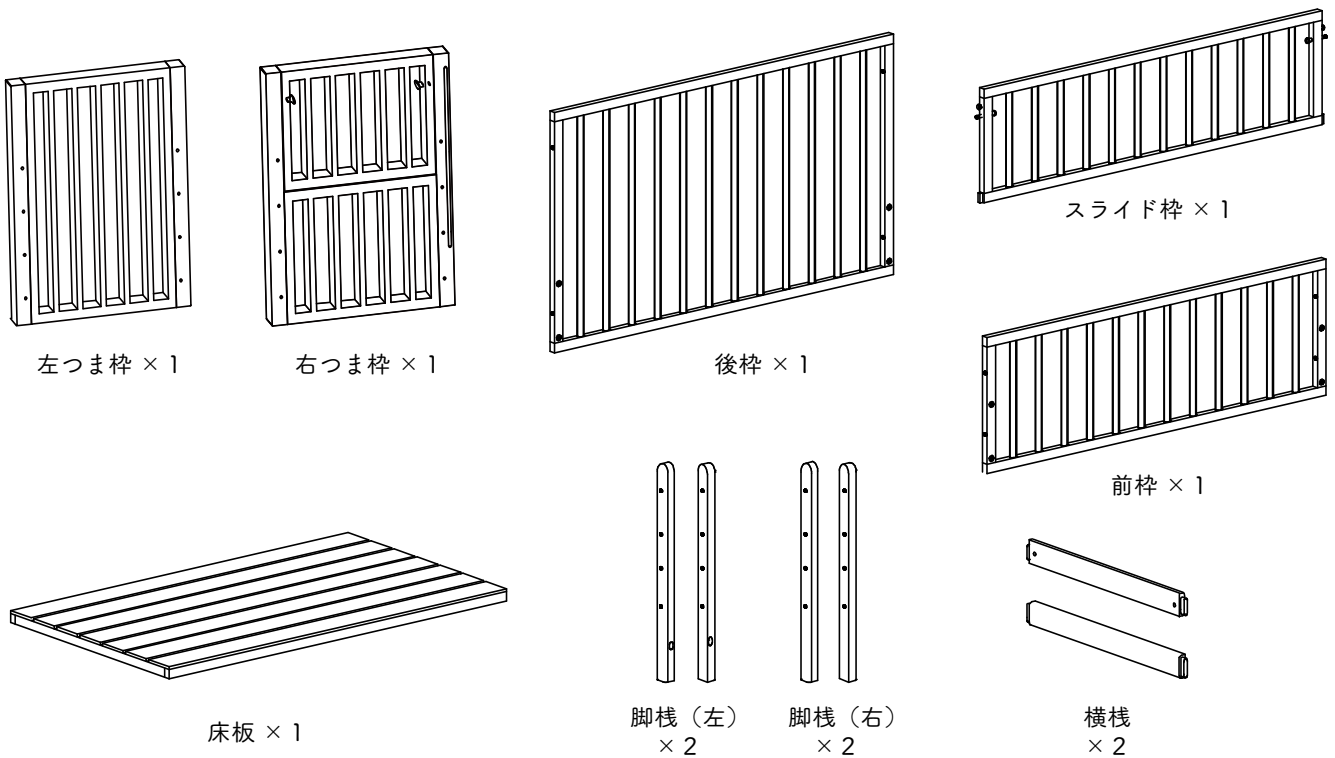
- ⚠ ボルトが丸ナットに、はまらない時は一度ボルトをゆるめ、再びボルトをナットの穴に対して、まっすぐに入れて手でゆっくと締めなおしてください。
- ⚠ 無理に六角レンチで締めると、ボルトまたはナットが破損します。

完成図と各部品の名称



部品表 (名称と個数)

図は簡略化されており、実商品と少し異なります。
組み立て前に、部品がすべてそろっているかご確認ください。



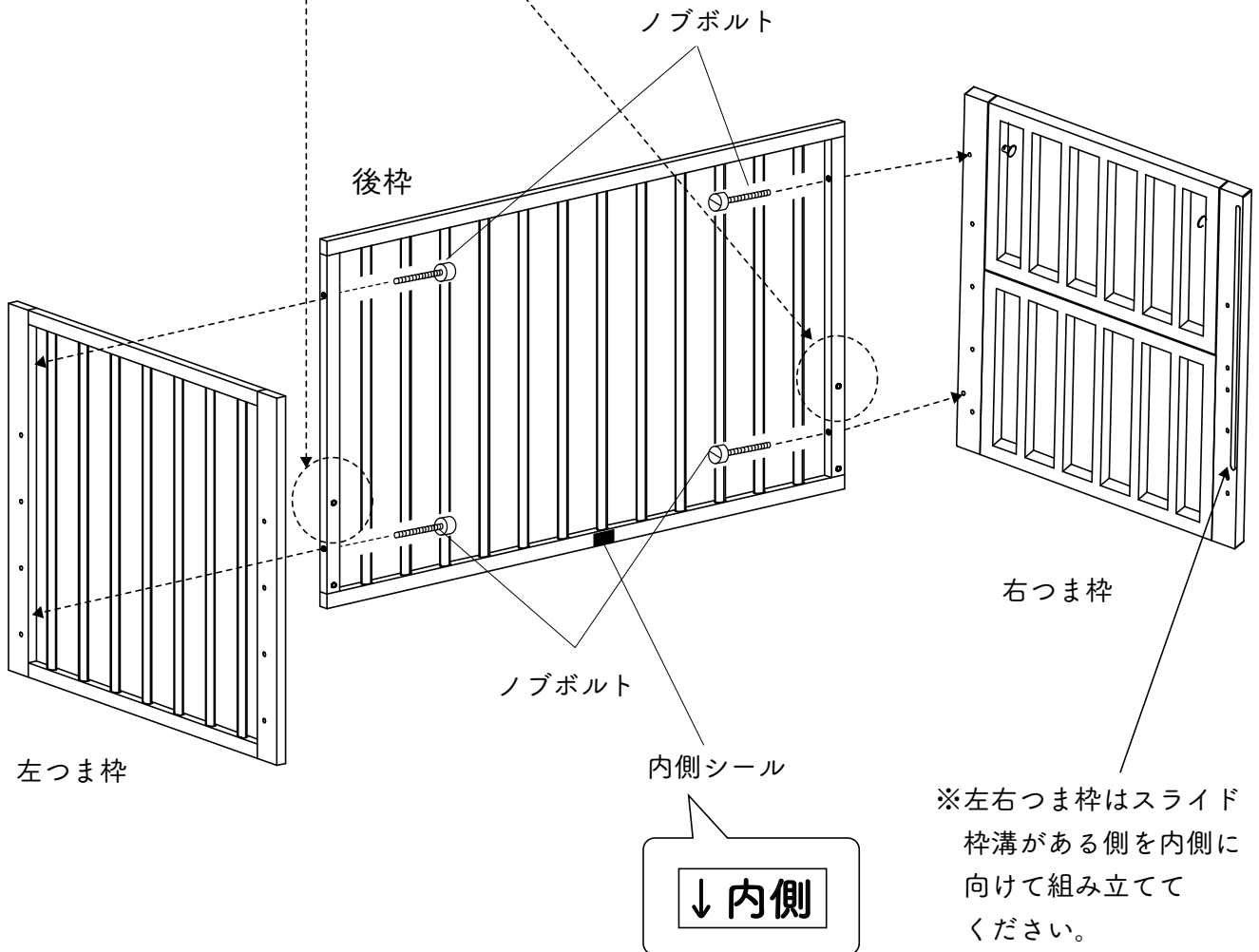
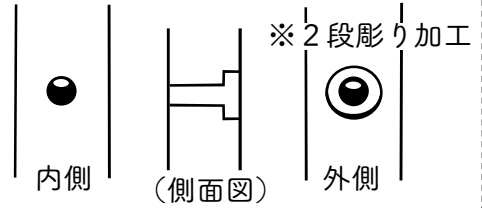
破損・紛失などありましたら弊社までお問い合わせ下さい。

組み立て方

1. 左つま枠・右つま枠と後枠を組み立てます。

後枠の内側からノブボルトを使って組み付けてください。

⚠ 後枠の内側・外側の方向にご注意ください！
床板受けボルト穴が2段彫り加工になっている方が外側です。



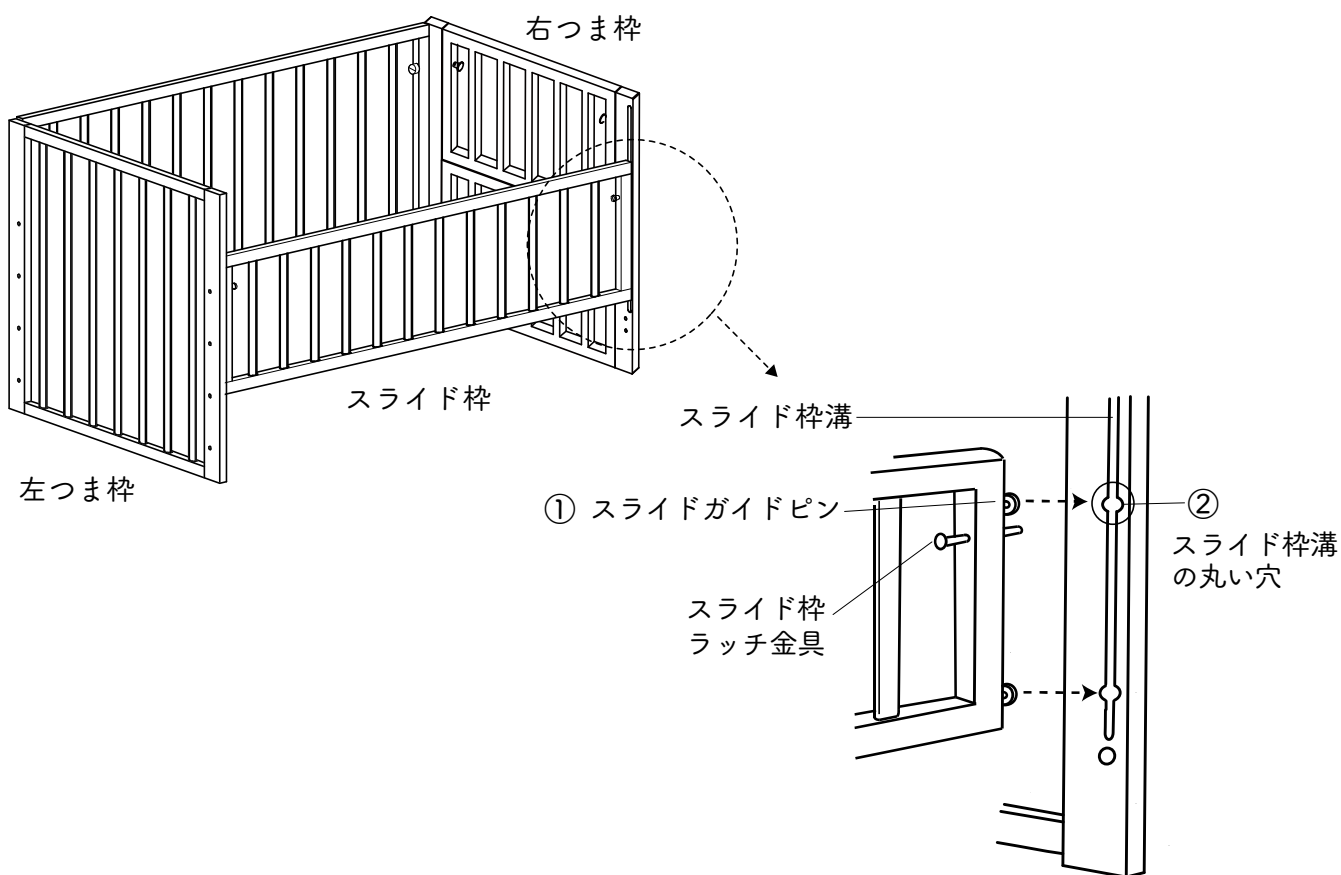
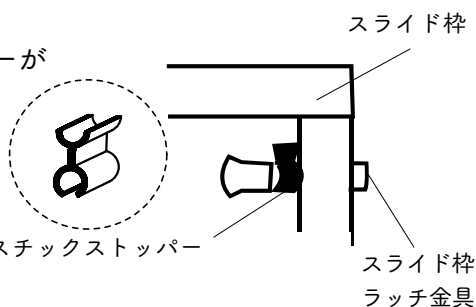
2. スライド枠を取り付けます。

スライド枠の①スライドガイドピンを図のように左・右つま枠の②スライド枠溝の丸い穴にはめ込み、スライド枠を上にもスライドさせてラッチ金具で必ずロックしてください。

⚠ スライド枠のラッチ金具にはプラスチックストッパーが取り付けられていますので、取り外してから組み立ててください。

⚠ プラスチックストッパー取り外し後は、お子様が誤飲しないよう速やかに廃棄してください。

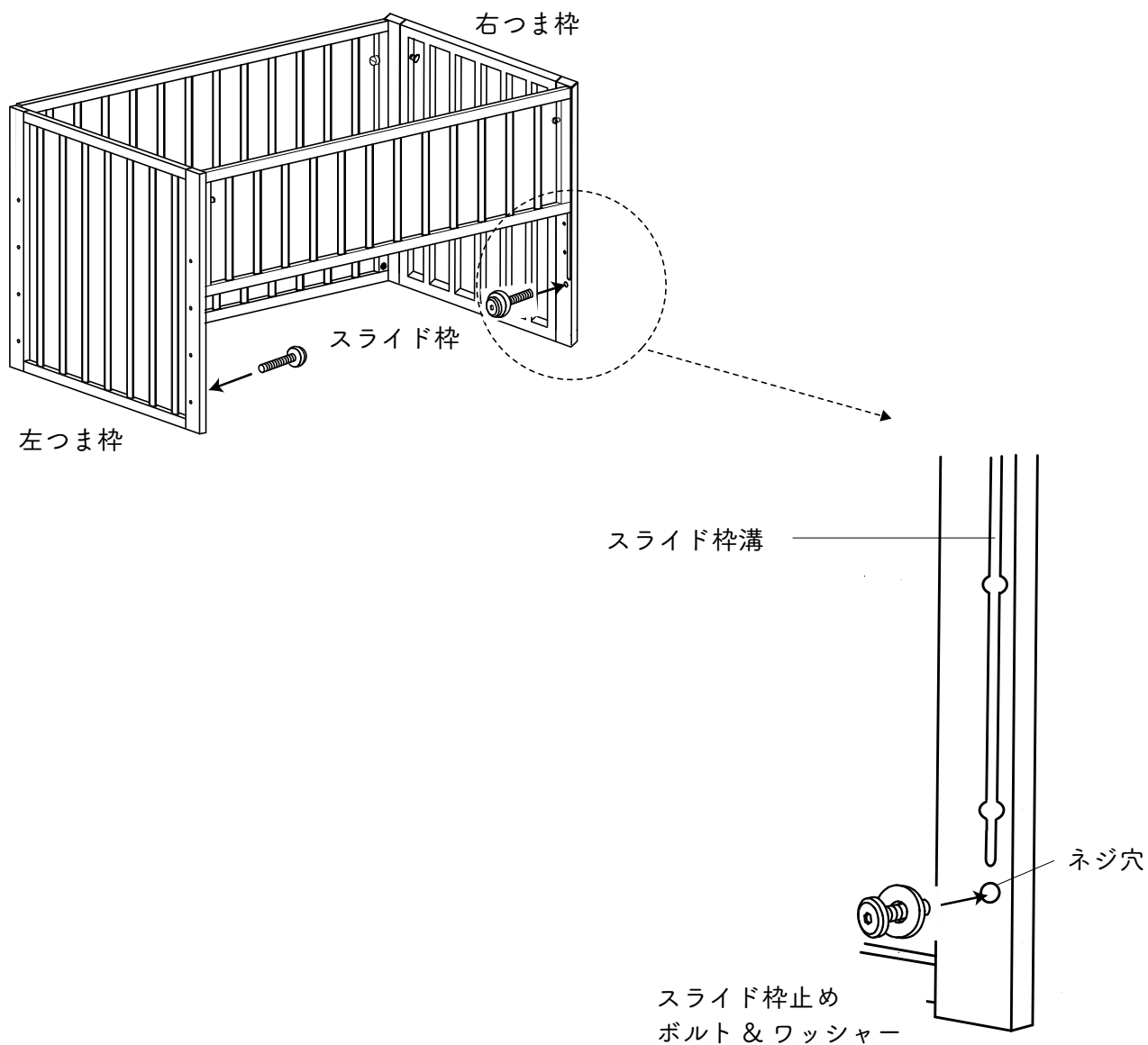
プラスチックストッパー



⚠ スライド枠溝の丸い穴に必ず位置を合わせ、スライド枠を左右平行に保ったまま上にスライドさせてください。丸い部分の位置がずれていたり、スライド枠が斜めに傾いた状態で無理に動かすと、スライド枠溝が割れる原因になります。

3. スライド枠止めワッシャーを取り付けます。

左つま枠・右つま枠のスライド枠溝の下のネジ穴に、スライド枠止めボルトでワッシャーを取り付けてください。

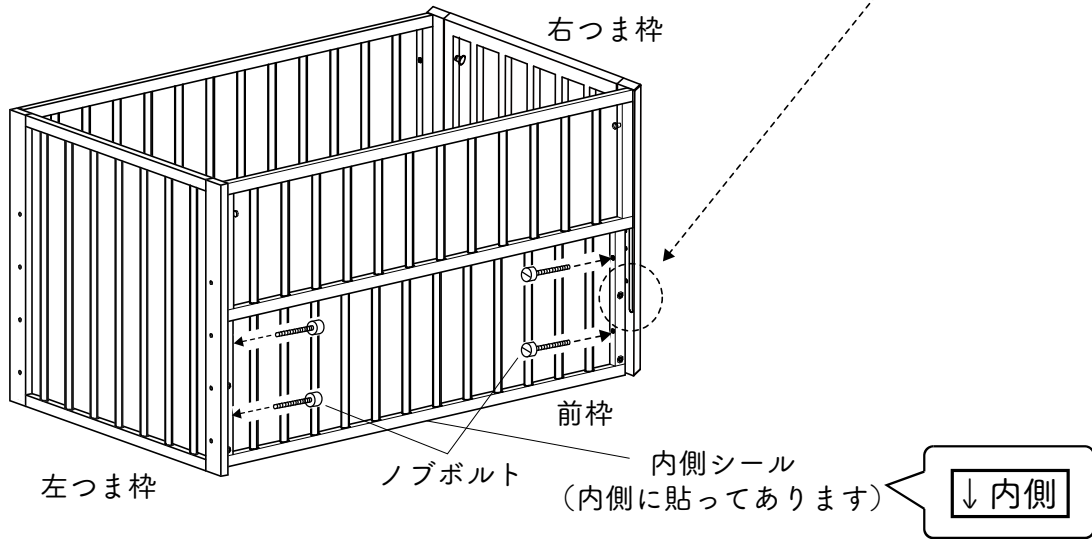


⚠ ボルトがナットにはまらない時は一度ボルトをゆるめ、再びボルトをナットの穴に対して、まっすぐに入れて手でゆっくりと締めなおしてください。

4. 左つま棒・右つま棒と前棒を組み立てます。

前棒の内側からノブボルトを使って組み付けてください。

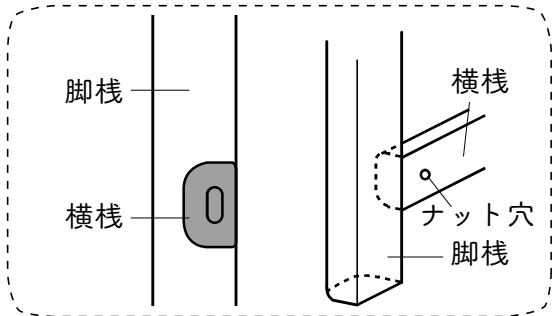
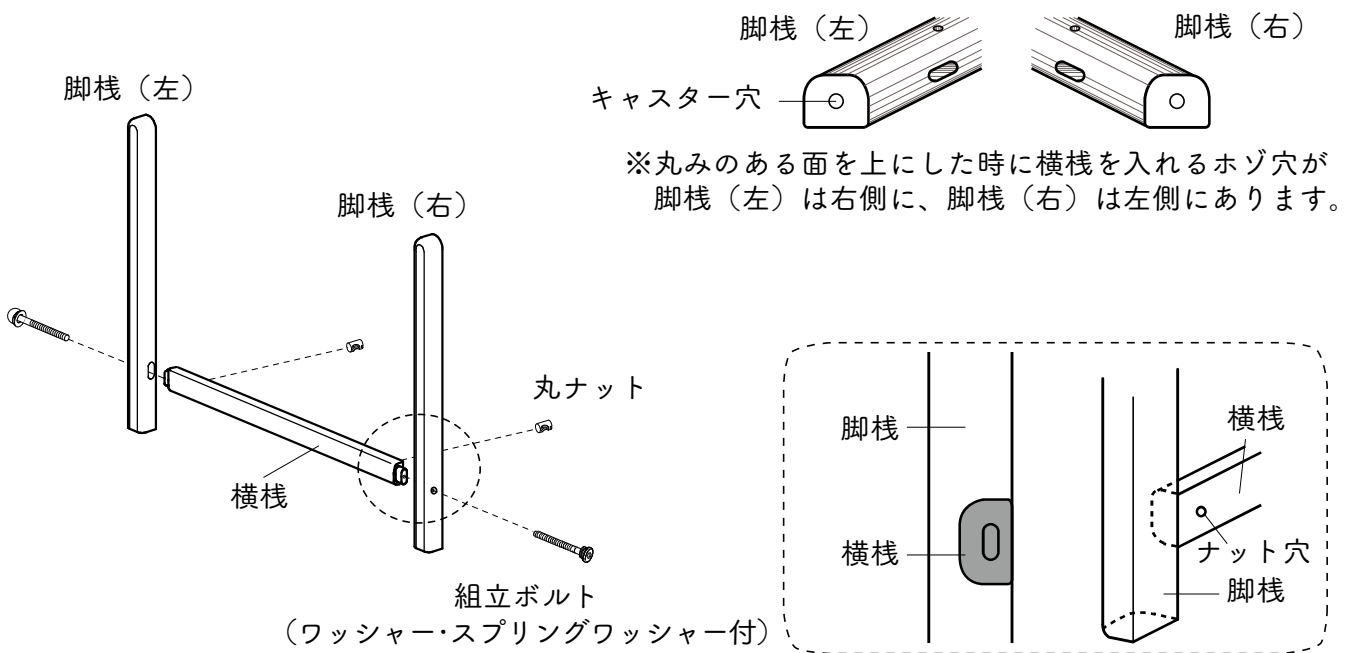
⚠ 前棒の内側・外側の方向にご注意ください！
床板受けボルト穴が2段彫り加工になっている方が外側です。



5. 脚フレームを組み立てます。

横棒の穴に、丸ナットをプラスの溝が見えるようにはめ、左右脚棒に組立ボルトで組み付けます。

⚠ 組立ボルトを使用する際は4ページの「組立ボルトを使用する際のご注意」をご確認ください。

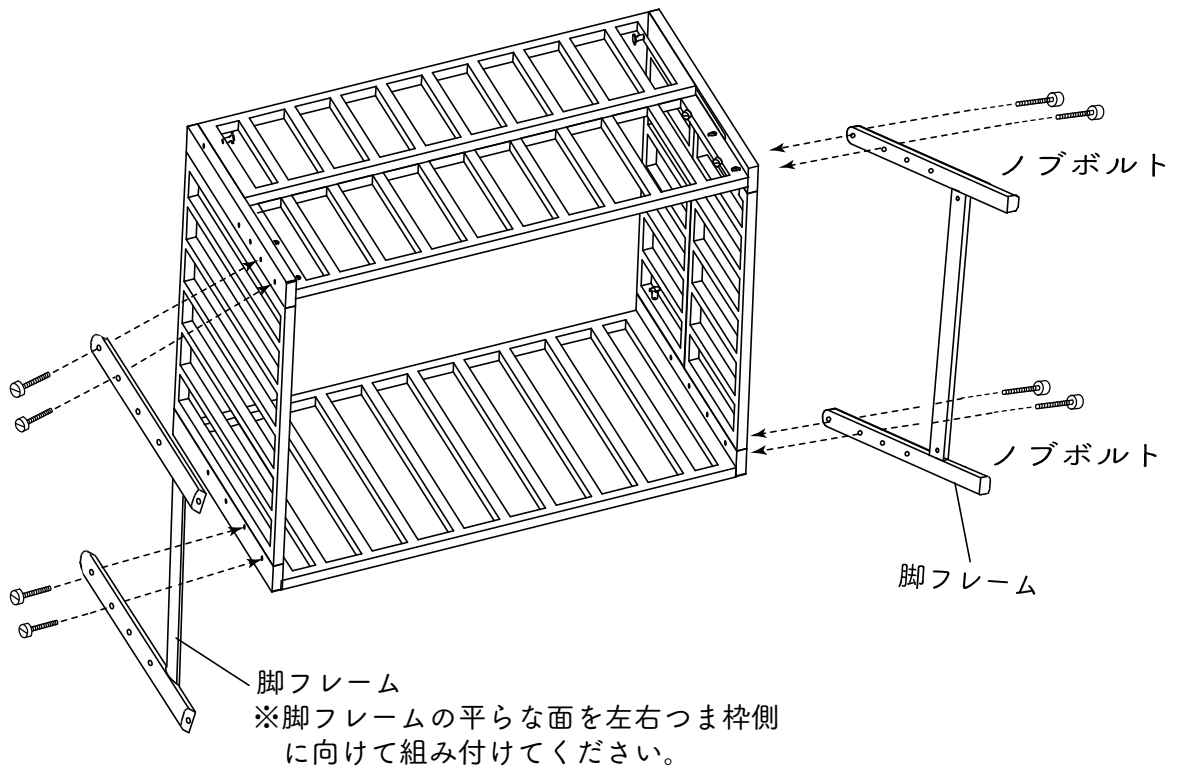


※横棒のナット穴を脚棒の平らな面の方へ向けて組み付けてください。

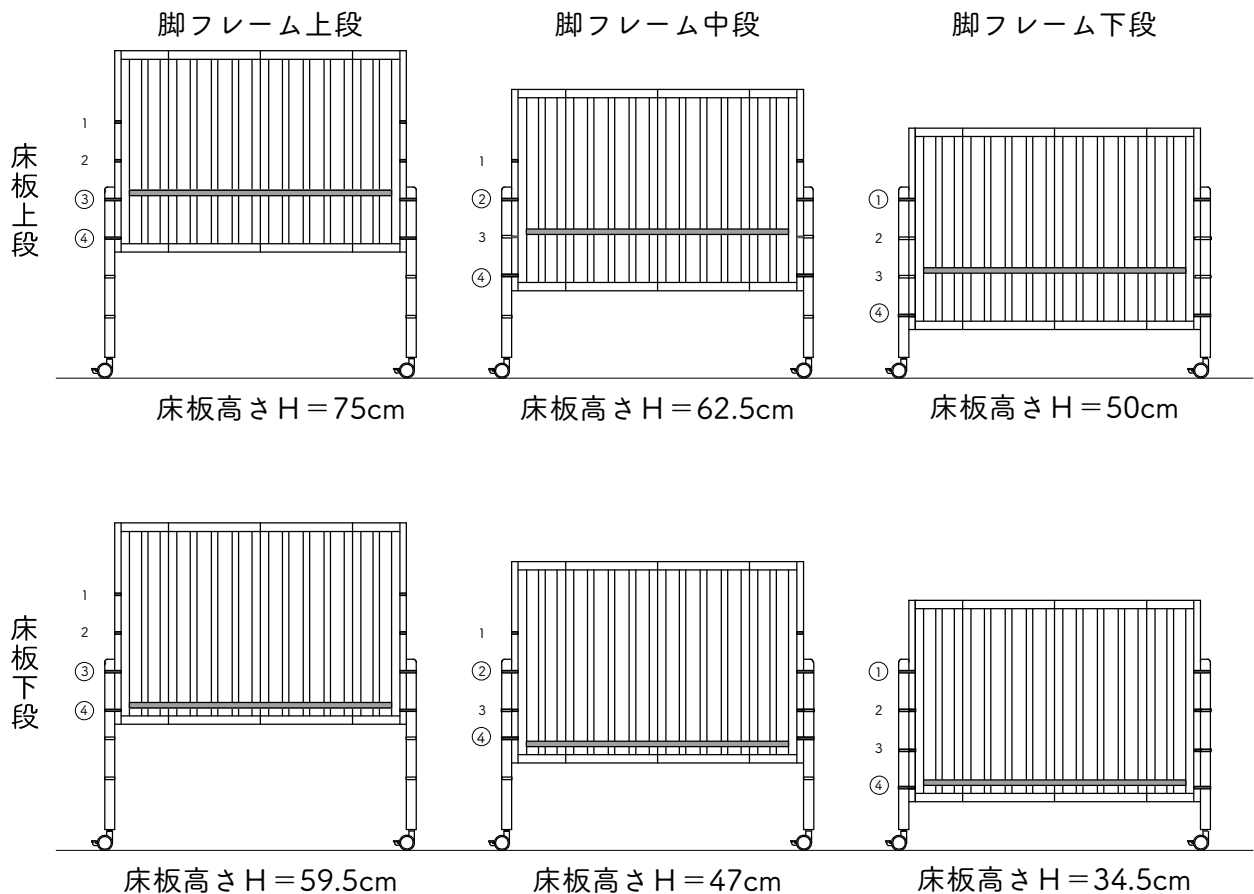
6. 本体を横に倒し、脚フレームを組み付けます。

お好みの高さの位置に脚フレームをセットし、ノブボルトを使って組み付けます。

※脚フレームの位置は3段階調整できるので下図のようにご家庭に合う高さに設定し取り付けしてください。

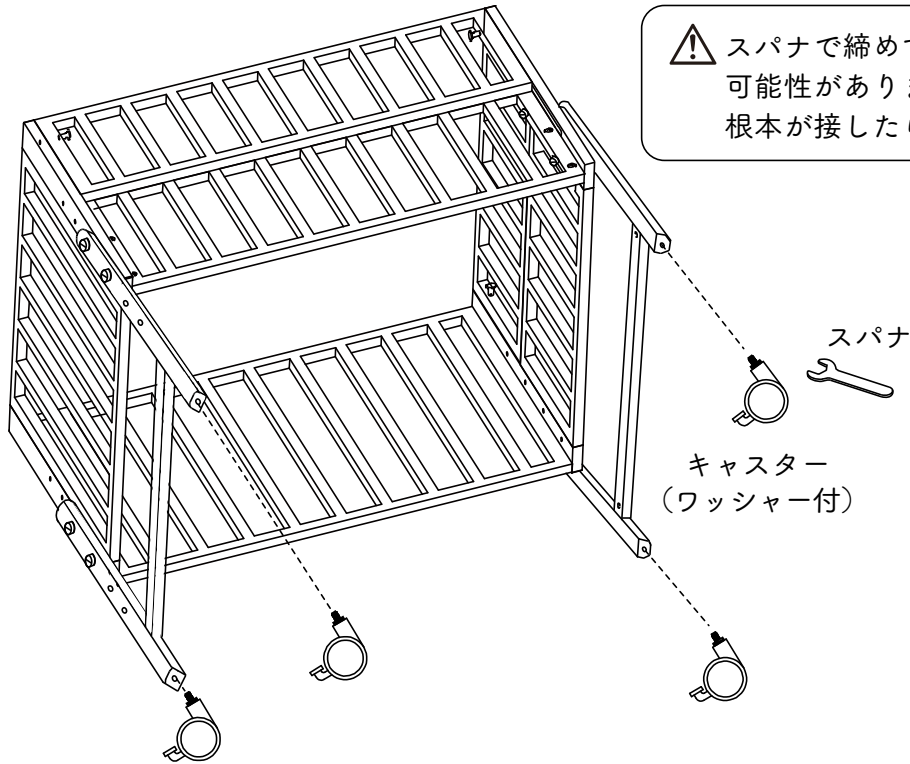


脚フレームの高さ設定



7. キャスターを取り付けます。

キャスターを脚棧の下側よりスパナで締め付けます。

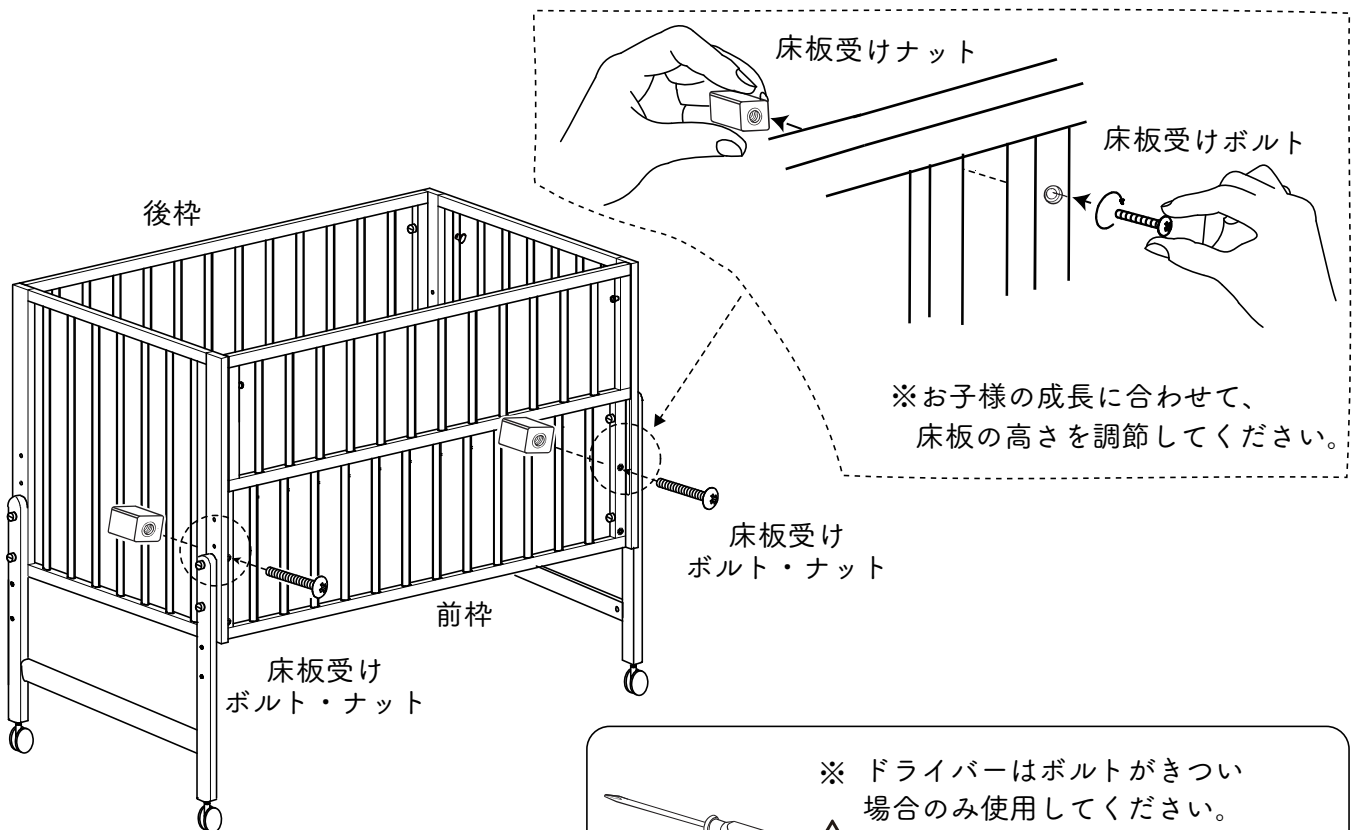


⚠ スパナで締めすぎると木部が破損する可能性がありますので木部にキャスターの根本が接したら軽く締め付けてください。

8. 床受けボルト・ナットを取り付けます。

床板受けナットと床板受けボルトを前枠と後枠に取り付けてください（2段階調整）。

床板受けボルト・床板受けナットは組み立て前に外して、手で取り付けてください。



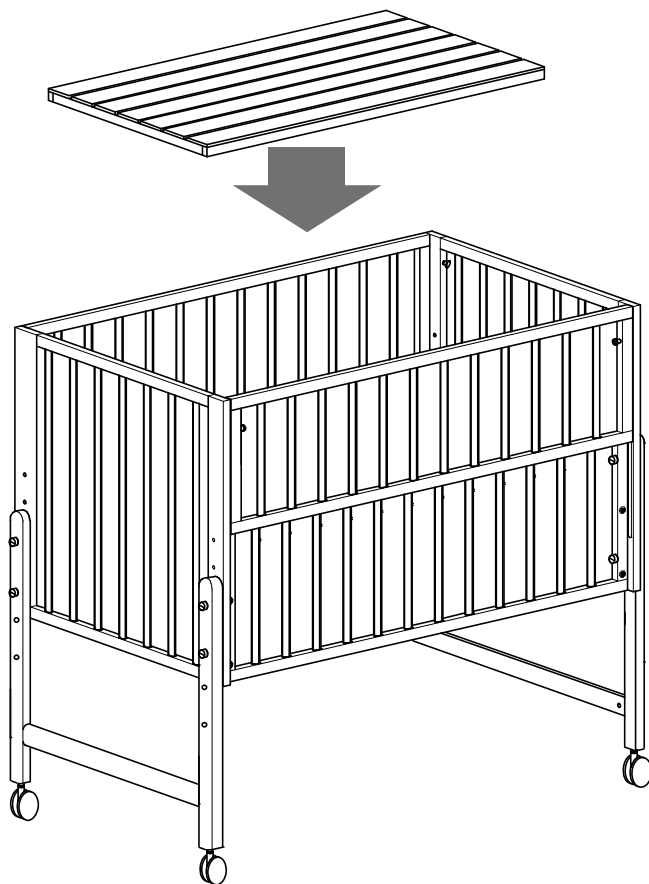
※ ドライバーはボルトがきつい場合のみ使用してください。
⚠ 締めすぎるとナットが破損する恐れがありますのでご注意ください。

9. 床板をのせます。

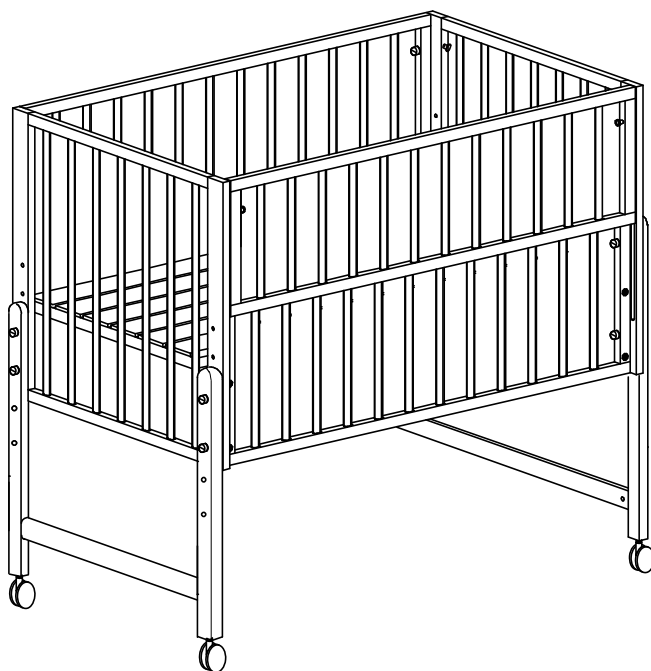
床受けネットの上に床板を乗せて完成です。

- ⚠️ つかまり立ち出来る様になったら（概ね出生後5ヶ月以上）床板を一番下の位置まで下げてお使いください。落下や転落によるケガの恐れがあります。
- ⚠️ スプリングマット等を使う場合は、スプリングマットの厚みに応じて、床板を一番下に取り付けてください。落下や転落によるケガの恐れがあります。

床板



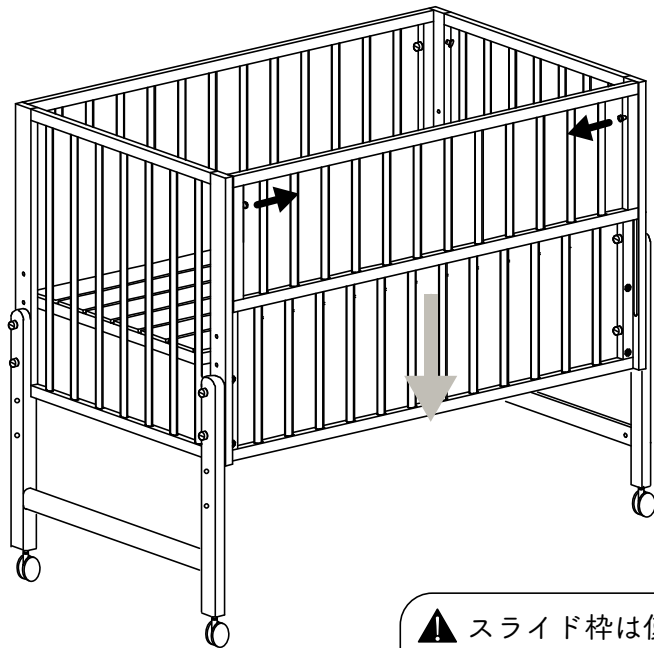
完成図



スライド枠の開閉

スライド枠を下側にスライドさせます。

スライド枠のラッチを内側にひっぱりながら、スライド枠を下側にスライドさせてください。

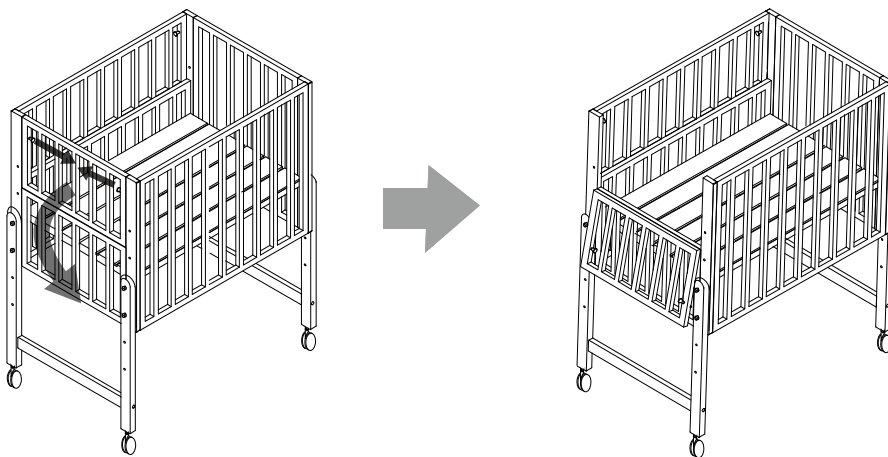


⚠ スライド枠は使用を終えたら必ず上部の所定の位置に戻しラッチ金具のロックがかかっている事を確認してください。

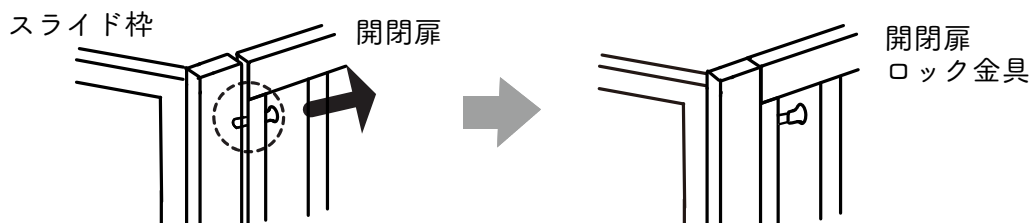
右つま枠 開閉扉の開け方

開閉扉ロック金具を内側にひっぱりながら、開閉扉を手前に倒してください。

開閉扉
ロック金具

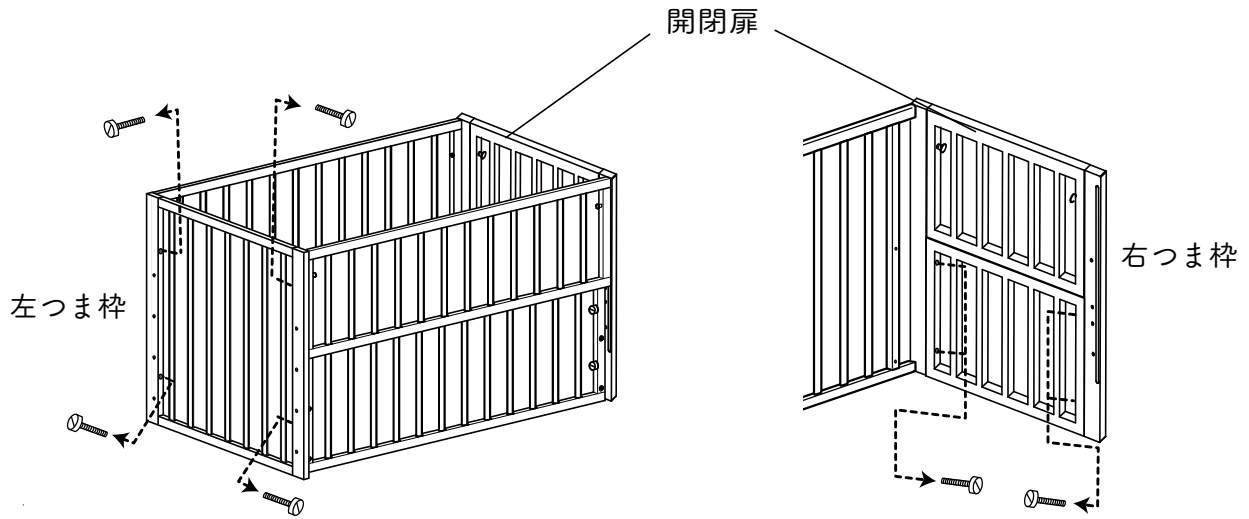


扉を閉める際は右つま枠にある左右の開閉扉ロック金具をひっぱり、左右の柱に金具があたらないよう扉を閉めて、ロックしてください。

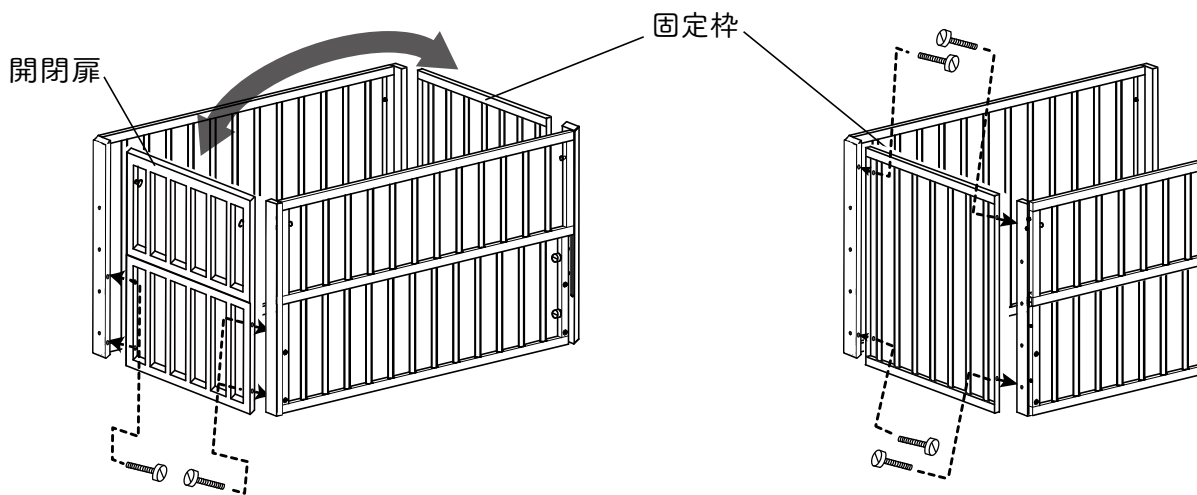


つま枠開閉扉の付け替え

右つま枠の開閉扉を左つま枠に付け替えることができます。
脚と床板を取り外した後、下図の様につま枠からボルトを取り外してください。



左右フレームを入れ替えて再度ボルトにて固定したら付け替え完了です。



再び、床板を乗せて、脚フレーム
を左右付いたら完了です。

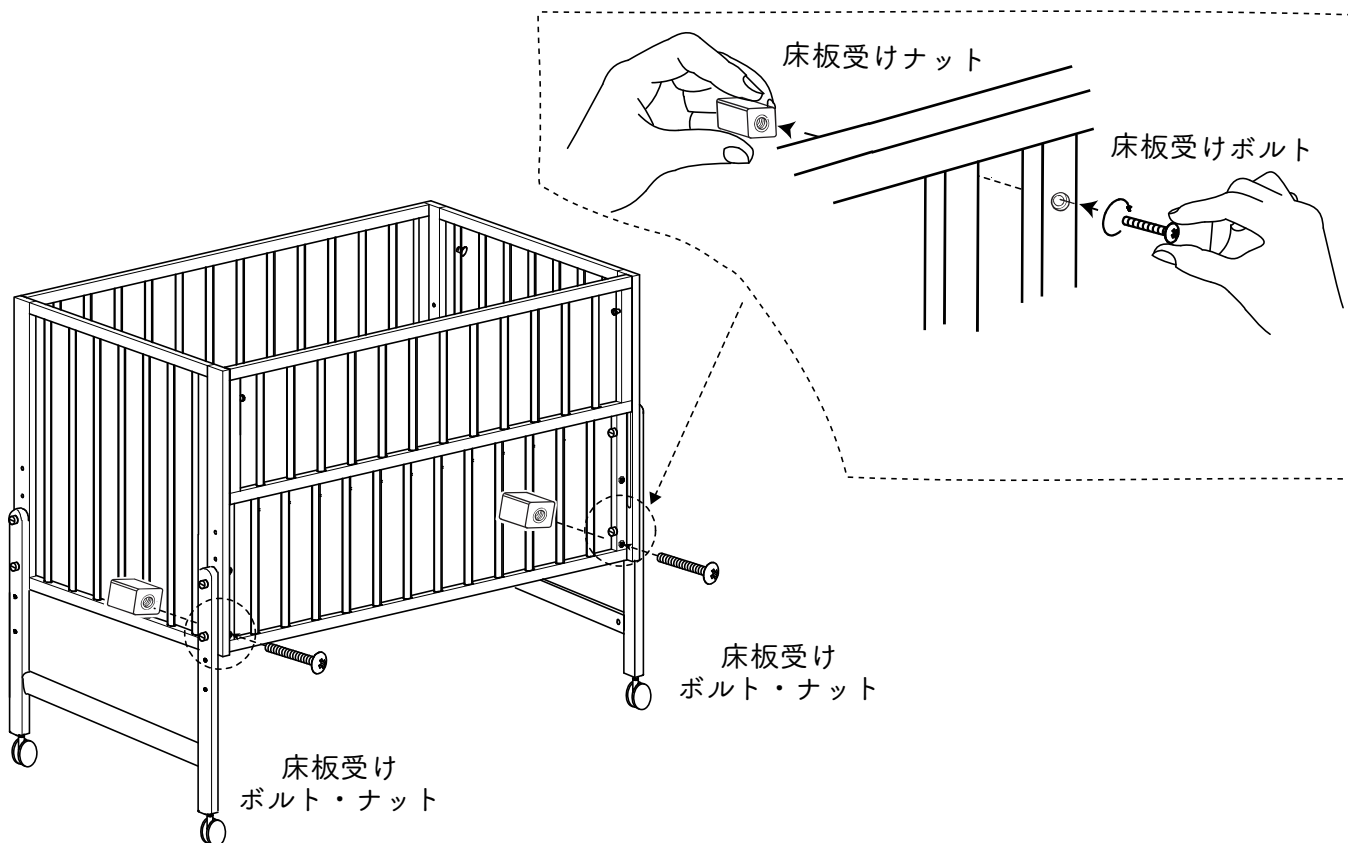


床板の高さ調整

床受けボルト・ナットの位置を変更します。

床板を取り外し7.と同様に床受けボルト・ナットを取り外し一番下に付け替えて床板を再び乗せてください。

▲ つかまり立ち出来る様になったら（概ね出生後5ヶ月以上）床板を一番下の位置まで下げてお使いください。落下や転落によるケガの恐れがあります。



お手入れ・点検の仕方

- ・床板の上に敷くマットや座布団は、頻繁に干してください。
干さずにそのままお使いになると、床板等にカビが発生する恐れがあります。
- ・定期的にネジの緩みや各部に異常がないかを確認してください。ネジが緩んでいる場合は必ず締め増しをするなど、各部に異常が見つかった場合は、そのまま使用せず、適切な処置を施してください。
- ・箱を開けた際、においがこもっている場合は、直射日光のあたらない、風通しのよい場所にしばらく置いておくとにおいは抜けます。
それでもまだにおいがある場合は、木そのもののおいであり、身体に害などはありません。



PS・SG マークつきベビーベッドの特徴

★SGマークが表示されているベビーベッドは、次のような特徴を備えています。

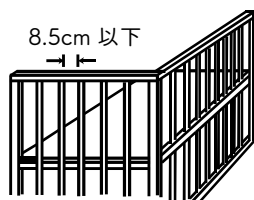
① SGマークの制度は乳幼児ベッドの欠陥により発生した人身事故に対する補償制度であり、補償制度の対象となるのは、乳幼児用ベッド本体だけであり、マットレス、ふとん、ベルト等が付いている場合、それらは対象外となります。

② ベビーベッドは主として、家庭において出生後24ヶ月以内の乳幼児の睡眠又は保育に使用することを目的として設計されたものです。ただし、揺動型のものはいくつかありません。

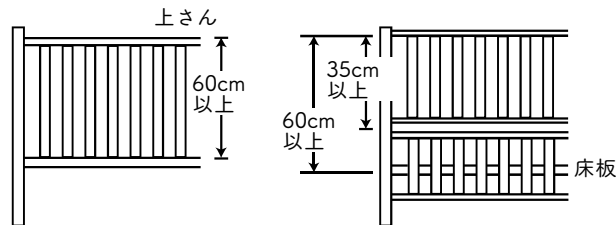
③ SGマークが表示されているベビーベッドの種類は、大別すると、「サークル兼用もの」と「ベッド専用もの」の二つに分けられます。

④ サークル兼用のもの以外は、床板の上面より30cmの高さまでの範囲には幼児が足をかけるような構造物は、いっさいありません。

⑤ 組子(さん)間や組子と支柱間の間隔は、乳幼児の頭が入らないような構造(8.5cm以下)になっています。



⑥ 床板の上面から上さんまでの高さは、60cm(サークル兼用のものは35cm)以上になっています。



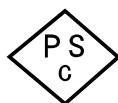
⑦ 床板は、使用時に容易にはずれないようにしっかりとした構造になっています。

⑧ 床板、前枠及び後枠、組子等は、所定の強度を保持しており、乳幼児がベッドの上であばれたり、保護者が枠により掛かっても、十分に耐えられる様になっていますが、保護者は床板に腰かけしないで下さい。

⑨ 合成樹脂製品、合成樹脂塗料、繊維製品等を使用しているものについては、食品衛生法や有害物資を含有する家庭用品の規制に関する法律等による規制基準を参考として、その安全性が確認されています。

商品名：トールWオープンベビーベッド
トールWオープンミニベビーベッド

寸法：トールWオープンベビーベッド
約幅132×奥行77×高さ120cm
(床板サイズ：約幅120×奥行70cm)



トールWオープンミニベビーベッド
約幅102×奥行67×高さ120cm
(床板サイズ：約幅90×奥行60cm)

床板高さ：75、62.5、59.5、50、47、34.5cm 6段階調整
構造部材：天然木 塗装：ラッカー塗装 生産国：中国 製造元：株式会社 大和屋

保証書

保証期間はご購入日から1年です。

保証規定

- 保証期間内に於いて、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、保障規定に基づき無償対応しますので、ご購入店または弊社へ製品と本保証書をご提示の上、お申し付け下さい。
- ご購入の製品が、お客様または第三者による不適切なご使用、お取り扱いにより、故障・破損・事故その他不具合が生じた場合、弊社はその責任を負いかねます。
- 保証期間内に於いても、次の場合には原則、有償、又はお受けできない場合があります。
 - 開封後のお客様都合による御交換
 - ご購入もしくは商品受領後、1週間を過ぎた内容物の不足
 - 組み立て中における破損
 - 製品本体に取り付けられた部品が割れた場合
 - 天然木による自然変色・表面塗装の割れ
 - 木目や材の性質などによる塗装色のバラツキ
 - ご使用後の木部以外の消耗品・マット類、付属チェアベルト、組立て部品等)に交換を要す場合
 - アウトレット・リサイクルショップ等でのご購入、第三者からの譲渡品など、いわゆる新品ではない中古品の場合
 - ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷その他天災による故障及び損傷
 - 一般家庭以外で、業務用などに使用した場合
 - 商品に瑕疵がなく、通常使用により発生した床や壁などの周辺物への直接の傷、間接の傷、汚損など
 - 無償対象外にて、発生する宅配便などの諸経費
 - 製造中止後、必要部品の在庫が無くなった、或いは部品供給期間が過ぎた場合
 - 本保証書の紛失、又はご購入年月日、お客様氏名等が未記入、或いは改ざんされている場合

無効

※本書は再発行は致しませんので大切に保管して下さい。(日本国内のみ有効)

	お名前
	TEL
ご住所 〒	
購入店 (店名・住所・電話番号)	ご購入伝票または領収書添付欄

※必ずお読み頂き、必要事項をご記入後、ご購入伝票又は領収書を添付の上、大切に保管して下さい。
※品質向上の為、予告なしに一部仕様変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。
※ご返品・ご返金につきましては、ご購入先にお問い合わせ下さい。



株式会社 大和屋
愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4
TEL 0566-72-7771
FAX 0566-72-7777
☎ 0120-27-8108 (平日9~17時)

www.yamatoya-jp.com
お問い合わせ：
service@yamatoya-jp.com
お問合せは右のQRコードからも可能です。



20220624